

FOIP セミナー 2016

「パワーアシストスーツ研究会と

オープンイノベーションへの取り組み」 開催報告

平成 28 年 10 月 5 日 (水)

於：福井県工業技術センター

ふくいオープンイノベーション推進機構 (FOIP) では、革新的なビジネスモデルや製品の開発につなげていくための産学官金連携によるイノベーション創出に向けた取り組みを実施しております。

この取り組みの一環として、平成 28 年 10 月 5 日 (水) に、FOIP セミナー2016「パワーアシストスーツ研究会とオープンイノベーションへの取り組み」を開催しました。セミナー及び研究会には、22 企業 28 名、大学・支援機関 13 名、県関係者など約 60 名が参加しました。その内容を報告します。

1. 基調講演

「日本のものづくりの革新に向けて ～『スピード経営』で競争を勝ち抜く～」

東京大学先端科学技術研究センター 特任教授 西岡 潔 様

東京大学先端科学技術研究センター西岡特任教授より、表記のテーマで基調講演を頂きました。新日本製鐵株式会社君津製鐵所厚板工場長での経験と現東京大学での活動紹介、加工貿易立国日本の構造分析、経営資源の考え方が示された後、インダストリー4.0 などの世界動向と日本との対比、最近のものづくりの技術変革などの最新情報が示されました。



基調講演の様子

また、鉄鋼先端材料におけるスピードアップの必要性と現状分析のほか、ドイツのグローバルニッチ・トップ企業 (Hidden Champions by H. Simon) の市場開拓手段などが紹介されました。さらに、「スピード経営」で競争を勝ち抜くための具体的な方策が提案され、福井県の企業各社への熱いエールが送られました。

セミナー終了後には名刺交換会を行い、参加した企業の経営層や生産技術責任者からは、

- ・セミナーで学んだとおり、自社の加工生産プロセスの分析を行い、早々にスピードアップを目指したい

- ・時間短縮は生産現場では大事な問題なので、受注、生産能力、外注についての的確なアドバイスが欲しい
 - ・自社製品への要求ニーズは日毎に高まっており、先生の経験と幅広い知識で今後もご指導いただきたい
 - ・自社の HP も見て評価して頂きたい
 - ・今後、東京に行く機会には東京大学先端科学技術研究センターを訪問したい
- などの前向きなご感想を頂いております。



名刺交換会の様子

2. 情報提供

アクティブリンク (ALC) 株式会社 福井支社長 田中 一成 氏より、「ALC 社が進めるアシストスーツの部材等ニーズ公開」として、情報提供がありました。

同社のアシストスーツでの事業展開戦略やパワーバリアレス社会への見通し、市場規模推移予測、開発中のアシストスーツ（医療用、軽作業用、重作業用）の部材が説明されました。同社でのあわら市の農場での実証実験の結果報告や、福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学にご協力いただき、農業用アシストスーツを実手術に用いた改善点抽出などニーズ調査の取組が報告されました。さらに、アシストスーツ開発に関する技術ニーズが示され、以下の分野および技術課題について提案募集がなされました。



ALC 社からのニーズ発表

(1)適用分野

- ・医療用アシストスーツ
- ・軽作業アシストスーツ
- ・重作業アシストスーツ

(2)所要部品等の要求仕様対象

- ・フレーム（炭素繊維、アルミ）
- ・ソレノイド、電磁ブレーキ
- ・サーボモータ（軽量化）
- ・Li イオンバッテリー



医療現場実手術でのニーズ調査（写真）

- ・立体織物（軽量化、超小型冷却装置）

また、福井医療株式会社 ライフケア事業部 主任 柄田 智彦 氏より、医療機器販売の立場から、医療現場におけるロボットの活用状況として、手術支援ロボット、歩ける椅子、ロボットスーツ等について情報提供があり、医療・介護・福祉分野におけるロボット活用への期待が示されました。



医療現場におけるロボットの活用状況 中小・中堅企業向け NEDO 支援事業紹介

さらに、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) イノベーション推進部 総括グループ主査 馬場 大輔 氏より、「ベンチャー・中小・中堅企業向け支援事業の紹介」の説明がありました。「エネルギー・環境新技術先導プログラム」、「企業間連携スタートアップ (SCA) に対する事業化支援」、「中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業」など、まさに今募集されている事業や、福井県工業技術センターや福井大学が橋渡し研究機関であることの紹介など、制度活用方法についてもヒントが示されました。

このほか、事務局より、福井県産業労働部が支援する各種制度、「研究開発型企業のための技術研究開発支援制度の手引き」などの情報提供があり、自社にマッチした補助金に対し、通年で活用方法を準備しておくことなどが推奨されました。

参加した企業からは、医療用アシストスーツ開発に興味がある (5社)、軽作業アシストスーツ開発に興味がある (5社)、重作業アシストスーツ開発に興味がある (2社) などのアンケート結果を頂いたほか、

- ・アシストスーツについて、もう少し詳しく話を聞きたい
- ・競争的資金獲得や市場開拓のお手伝いさせていただきたい
- ・ニーズの担当部分について、技術部門から改めて連絡するので対応されたい

などのご意見を頂きました。アクティブリンク株式会社からニーズ情報をご提供いただいたことで、企業間の垣根を越えたオープンイノベーションへの取り組み契機となり、有用なセミナー・研究会となりました。

FOIP セミナー 2016

「パワーアシストスーツ研究会とオープンイノベーションへの取り組み」

【日時】平成28年10月5日（水） 13:30～16:30

【会場】福井県工業技術センター 講堂

【主催】ふくいオープンイノベーション推進機構

【協力】アクティブリンク株式会社

【後援】ふくい医療産業創出研究会

【内容】

挨拶

ふくいオープンイノベーション推進機構 ディレクター

(福井県工業技術センター所長) 強力 真一

基調講演

「日本のものづくりの革新に向けて ～『スピード経営』で競争を勝ち抜く～」

東京大学先端科学技術研究センター 特任教授 西岡 潔 様

情報提供「ALC社が進めるアシストスーツの部材等ニーズ公開」

アクティブリンク株式会社 福井支社長 田中 一成 様

情報提供「医療機器の展望とアシストスーツ新分野への期待」

福井医療株式会社 ライフケア事業部 主任 柄田 智彦 様

情報提供「(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構の企業支援制度」

NEDO イノベーション推進部 総括グループ主査 馬場 大輔 様

HPに関するお問い合わせ先

公益財団法人ふくい産業支援センター

オープンイノベーション推進部 技術経営推進室 松井

〒910-0102 福井市川合鷺塚町6-1 字北稲田10 (福井県工業技術センター内)

Tel : 0776-55-1555 e-mail : foip アットマーク fisc.jp